



熊本県立矢部高等学校

〒861-3515
上益城郡山都町城平954番地
電話:72-0024 fax:73-1030

長距離走大会

12月1日、長距離走大会が男女9kmで行われました。気温も低く厳しいコンディションでしたが、高校生活の思い出に残る大会となりました。また育友会の皆様より豚汁をふるまっていただき、ありがとうございました。上位入賞者は次のとおりです。

- 男子1位 1年 那須村さん 37' 07"
- 男子2位 1年 鋤本さん 37' 56"
- 男子3位 2年 阪本さん 39' 14"
- 男子4位 1年 岩崎さん 39' 15"
- 男子5位 2年 野口さん 40' 06"
- 女子1位 1年 北島さん 48' 51"
- 女子2位 1年 荒木さん 50' 42"
- 女子3位 2年 藤崎さん 50' 55"
- 女子4位 3年 太田さん 52' 11"
- 女子5位 2年 熊川さん 53' 15"



男子1位
普通科1年 那須村さん



女子1位
食農科学科1年 北島さん



修学旅行

12月11～15日の日程で2年生の修学旅行を実施しました。今年は奈良の法隆寺、京都での班別研修、大阪のUSJを訪れました。世界遺産や特別史跡等を間近で見学することで社会全体に対する視野が広がりました。またワールドクラスのエンターテインメントを体感し、一生の思い出となりました。そして団体生活をとおして公德心や協調性を高め、友人や教師との信頼関係もさらに深まったように感じます。



林業科学科



普通科



食農科学科

矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。また、Facebook、Twitter、Instagramも是非ご覧ください。
矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/> Facebook@yabe.highschool
Twitter @yabehighschool Instagram:@yabe_highschool

SDGs未来都市山都町

SDGs 未来都市 『山都町がつくる持続可能な世界』



通潤橋型オリジナル積み木の贈呈を行いました！



町では、SDGsの普及啓発を目的として、通潤橋をモチーフにしたオリジナル積み木を製作しました。

これは、町内のデザイナー「みずたまデザイン株式会社」に製作を委託し、「御所工芸館」の沼田文男さんがひとつひとつ手作業で作られたものです。

積み木で遊ぶことで石造りアーチ橋の仕組みがわかると同時に、17の目標に合わせた色も塗られており、SDGsに触れるきっかけとなるよう考えられています。

12月13日には、「山都みらい保育園」において積み木の贈呈式を行い、町長から積み木を受け取った園児の皆さんから「みんなで大切に使います。」というお礼の言葉と合唱のお返しをいただきました。

積み木は町内全ての保育園、小中学校、矢部高校に贈呈し、町内の子ども達みんなに触れていただく予定です。



私のSDGsを紹介します！

「やました牧場×SDGs」



私達「株式会社やました牧場」は、郷野原大矢地区で牛の交雑種(F1)を約350頭肥育しています。

父の代から肉用牛の肥育を始め、事業承継と同時に法人化を行い、私が事業主になって4年が経ちました。今は妻と2人で経営を行っています。

当牧場は、令和4年4月に「JGAP家畜・畜産物認証」を受けています。これは、農業生産活動の持続性を確保するため、食品安全、家畜衛生、環境保全、労働安全、アニマルウェルフェア(動物福祉)に関する点検項目を定め、これらの実施、記録、点検、評価といった見える化を行い、生産工程の管理や改善を行う取り組みのことで、県内でも「JGAP」認証を受けている牧場は数件しかありません。

また、「JGAP」は「SDGs」と共通点が多く、自分達でやることからひとつずつ出来るのではないかと思います。令和4年9月に「熊本県SDGs登録事業者」となりました。

当牧場では肉用牛の肥育のほか、牧場から出た牛糞を全て堆肥化しており、販売や配達も行っていきます。地域貢献のため安価での販売も心掛けています。地元で販売した堆肥で野菜が出来る、こういった循環もSDGsに繋がるものだと思います。この堆肥化についても父の代から勉強を行い、お陰様で品評会等において表彰もいただいております。

これからも、持続可能な農業経営に取り組み、安心・安全な牛肉の生産を続けて参ります！

SDGsの取り組みを募集中です！ 取材にご協力いただける方は、問合せ先までご連絡ください。

問合せ 山の都創造課 ☎72-1158



山下元且さん、千穂さんご夫妻